



# [ 様式12-裏 ]

## 添付書類

- 新しい卒業予定年月が記載された在籍証明書（発行年月日が提出年月日から3か月以内のもの、日本語訳添付）
- 延長理由が記載された学校発行の証明書（発行年月日が提出年月日から3か月以内のもの、日本語訳添付）  
※証明書が発行されない場合は、学校担当者（留学アドバイザー等）作成のレターでも可  
※事由により、追加で証明書類の提出を求められることがあります。
- 入学時からの成績証明書（発行年月日が提出年月日から3か月以内のもの、日本語訳添付）  
※延長事由が成績不良でないことを確認します。
- アカデミックカレンダー（学校名、最終試験／授業月に日本語訳添付）
- 連帯保証人の印鑑登録証明書（原本）
- 保証人の印鑑登録証明書（原本）

## 提出期限

- 貸与終了月の3か月前

## 借用金額の記入例

例) 入学時特別増額貸与奨学金：30万円  
貸与月額：10万円  
当初の貸与期間：2024年4月～2028年3月（48か月）  
延長期間：2028年4月～2029年3月（12か月）

### 【計算式】

- |                              |                |            |
|------------------------------|----------------|------------|
| ① 入学時特別増額貸与奨学金：              |                | 300,000円   |
| ② 当初の借用金額（2024年4月～2028年3月）：  | 100,000円×48か月＝ | 4,800,000円 |
| ③ 延長分の借用金額（2028年4月～2029年3月）： | 100,000円×12か月＝ | 1,200,000円 |

①～③の合計 6,300,000円

## 借用金額の訂正方法

「借用金額」を誤って記入した場合は、次のとおり訂正してください。

- ① 本人署名横に本人印を押印する。

フリガナ	ショウガク タロウ
氏名 (自署)	奨学 太郎 (奨学)

- ② 金額全体（1円の単位までのすべての数字）を二重線で消す。一部訂正不可。

借用金額 (予定)	<del>6 2 0 0 0 0 0 0</del> 円
--------------	------------------------------

- ③ 二重線の上から、本人印（本人署名横同一印）、連帯保証人実印、保証人実印を訂正印として押す。  
※それぞれの印が重ならないように押印してください。

借用金額 (予定)	<del>6 2 0 0 0 0 0 0</del> 円
	(奨学) (奨学) (奨学)
	本人 連帯保証人 保証人

- ④ 余白に正しい借用金額を記入する。

借用金額 (予定)	6 3 0 0 0 0 0 0 円
	(奨学) (奨学) (奨学)
	本人 連帯保証人 保証人